



令和5年2月13日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局

内閣府

令和4年度沖縄地方ダム管理フォローアップ委員会 の開催について

記者発表資料

沖縄総合事務局では、「令和4年度沖縄地方ダム管理フォローアップ委員会」を下記のとおり開催します。

1. 日 時：令和5年2月20日（月）9：30～11：30
2. 開催場所：沖縄総合事務局2階 災害対策室ABC
3. 議事内容
○金武ダム定期報告書（案）について

沖縄総合事務局では「ダム等の管理に係るフォローアップ制度」に基づき、定期的（5年毎）にダムの効果（利水・治水効果等）や周辺環境への影響等のダム管理の状況を分析・評価した結果について学識者の意見を聴き定期報告書を取りまとめます。

【報道機関の方へ】

※会議は、登録制で傍聴可能ですが、録音・録画等はご遠慮頂きますようお願いいたします。

内 閣 府

沖 縄 総 合 事 務 局

記 者 発 表

沖縄総合事務局記者クラブ

問い合わせ先

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 河川課長 中園 幸樹
洪水・渴水予測専門官 三田美 修作
電話番号 098-866-1911（直通）
〒900-0006 那覇市おもろまち2-1-1

令和4年度
沖縄地方ダム管理フォローアップ委員会

議事次第

日時：令和5年2月20日（月）

9:30～11:30

場所：沖縄総合事務局2階災害対策室ABC

1. 開会

2. 主催者挨拶

3. 委員長挨拶

4. 議事

○規約改訂

○「金武ダム 定期報告書（案）」

●事業の概要・洪水調節・利水補給・堆砂

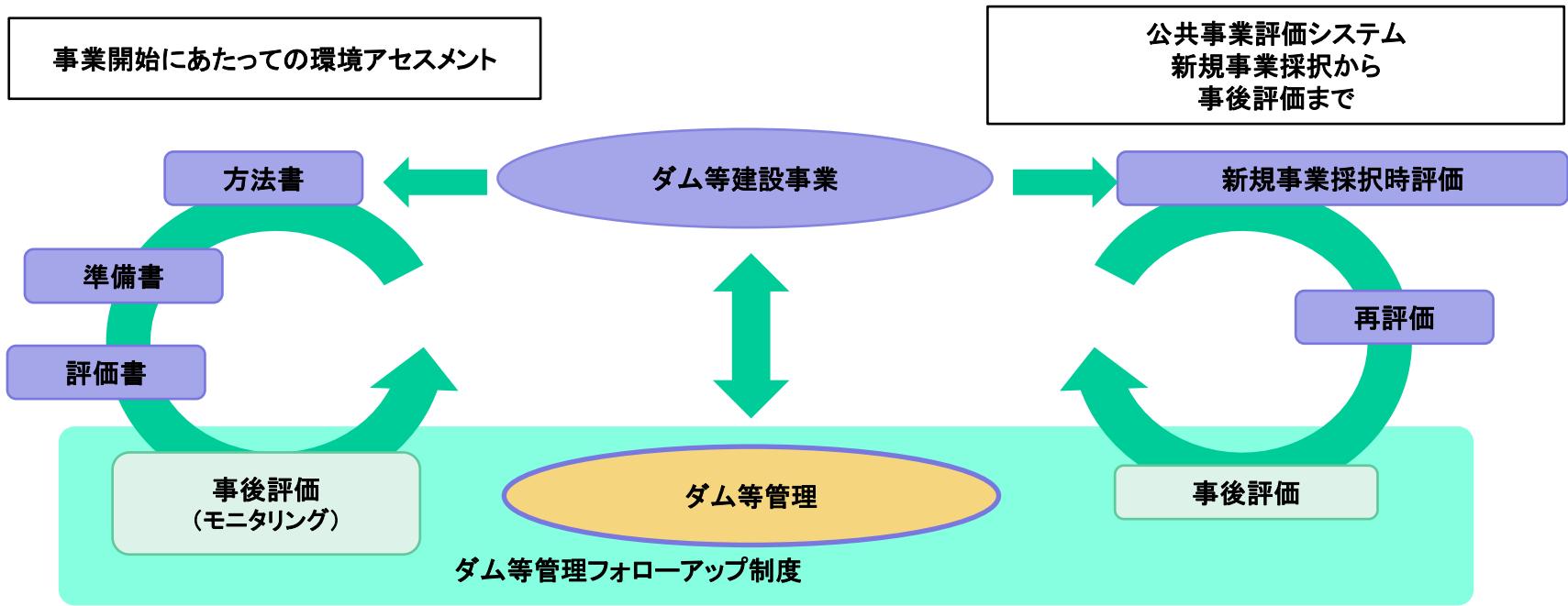
●水質・生物・水源地域動態

5. その他

6. 閉会

ダム等管理フォローアップ制度の位置づけ

フォローアップ制度の位置づけ



○フォローアップ制度と公共事業評価システム

公共事業評価システムでは事業の進度に合わせて3段階の事業評価を行うことにしており、基本的に新規事業採択時の事業評価項目に基づいて評価が行われます。

各段階での事業評価は、事業実施にあたっては新規事業採択時評価、事業実施中は再評価、事業完了後は事後評価によって行われます。

このうち**フォローアップ制度**は、**事後評価**に位置づけられており、公共事業評価システムの一環として役割を果すことになります。

聴講申込書

聴講を希望される報道機関の皆様へ

令和4年度沖縄地方ダム管理フォローアップ委員会の聴講は、コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、登録制で各社最少人数での聴講とさせて頂きます。聴講希望の場合は、以下にご所属等を記載の上、宛先までFAXで2月16日（木）迄にご送付頂きますようお願いいたします。

ご所属・役職 : _____

お名前 : _____ (ほか _____名)

※複数名で聴講の場合は、人数の記載もお願いいたします。

宛先：沖縄総合事務局 開発建設部 河川課 川田 文彦

電話：098-866-1911

FAX：098-861-5274